



2023年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2022年10月31日

上場取引所 東

上場会社名 伊藤忠食品株式会社

コード番号 2692 URL <https://www.itochu-shokuhin.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 岡本 均

問合せ先責任者 (役職名) 経本本部長 (氏名) 濱田 英樹 TEL 03-5411-8597

四半期報告書提出予定日 2022年11月10日 配当支払開始予定日 2022年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無：有

四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家、証券アナリスト向け）

(百万円未満四捨五入)

1. 2023年3月期第2四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第2四半期	326,002	6.0	3,419	29.5	4,116	23.2	2,874	22.4
2022年3月期第2四半期	307,513	—	2,639	—	3,342	—	2,347	—

(注) 包括利益 2023年3月期第2四半期 2,688百万円 (Δ21.3%) 2022年3月期第2四半期 3,417百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第2四半期	226.49	—
2022年3月期第2四半期	185.00	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を前第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年3月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっております。対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第2四半期	261,720	97,417	37.2
2022年3月期	236,668	95,249	40.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第2四半期 97,397百万円 2022年3月期 95,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2023年3月期	—	40.00			
2023年3月期（予想）			—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	630,000	2.8	6,100	3.6	7,300	0.4	4,700	8.9	370.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期2Q	12,720,000株	2022年3月期	12,720,000株
② 期末自己株式数	2023年3月期2Q	32,847株	2022年3月期	32,847株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期2Q	12,687,153株	2022年3月期2Q	12,687,223株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

（第2四半期決算補足説明資料の入手方法）

第2四半期決算説明資料は2022年10月31日（月）に当社ウェブサイトへ掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10
販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が残るものの、行動制限の緩和により徐々にウィズコロナを前提とした新たな生活様式の定着化が進んだ一方、記録的な円安、混迷が続くウクライナ危機や資源・原油価格の変動、グローバルサプライチェーンの分断等を背景とした幅広い商品価格の引き上げ等、依然として先行き不透明な状況が続いております。

食品流通業界におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響による巣ごもり需要の減退がスーパーマーケット等で見られた一方、人流の回復により、外食業界やコンビニエンスストア等は復調が見られました。他方、急激な円安の進行、原材料や原油の価格高騰等を理由とした商品値上げが続き、消費者の節約志向は高まってきています。

このような状況下、当社グループは引き続き食品流通の中核機能を担う卸売業として、豪雨や台風などの自然災害の発生時においても食品の安定供給維持に努め、エッセンシャルワーカーとしての責務を果たすとともに、最終年度である中期経営計画「Transform2022」で掲げている各重点施策を着実に推し進め、消費者及び製配販で形成するエコシステムの構築に注力しました。具体的には、レシピ動画サイト「DELISH KITCHEN」や広告により消費者の購買意欲を喚起する店頭サイネージの設置拡大や消費者目線での新しい売り場提案、冷凍食品ブランド「凍眠市場」の販路拡大などに取り組んでおります。物流においては、2024年問題やコスト増加等の共通の課題解決に向けて業界全体で取り組み、サプライチェーン全体の効率化を図っております。また、2022年5月に経済産業省が定めるDX認定事業者認定され、ハイブリッド型展示会の開催等、デジタル技術の活用も推進しております。これらの新たな付加価値の提案を通じた消費者起点での営業活動の強化を今後も加速してまいります。

サステナビリティへの取り組みでは、2030年までの長期目標を設定いたしました。温室効果ガス排出量の削減、食品廃棄量の削減、ダイバーシティ推進、健康経営推進などの各マテリアリティに掲げた項目への全社的取り組みを推進し、SDGs達成に資する取り組みの深化を図ってまいります。

当第2四半期連結累計期間の売上高は、緊急事態宣言及びまん延防止法等重点措置が実施されていた前年の巣ごもり需要の減退影響はあるものの、外食・業務用取引や一部のGMS・SM取引の拡大等により、前年同期比18,489百万円(6.0%)増収の326,002百万円となりました。

利益面では取引拡大及び採算改善努力により、営業利益は前年同期比780百万円(29.5%)増益の3,419百万円、経常利益は前年同期比774百万円(23.2%)増益の4,116百万円となりました。その結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比526百万円(22.4%)増益の2,874百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は261,720百万円となり、前連結会計年度末に比べ25,052百万円の増加となりました。これは、取引拡大、ビール・飲料の夏季需要増、また商品値上げ前の駆け込み需要等の影響により売上債権が11,879百万円、未収入金が5,576百万円、商品及び製品が4,724百万円、それぞれ増加したことなどによるものであります。

負債は、164,303百万円となり、前連結会計年度末に比べ22,885百万円の増加となりました。これは、資産の増加と同様の要因により仕入債務が23,607百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、97,417百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,168百万円の増加となりました。これは、利益剰余金が2,366百万円増加したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは5,284百万円の収入となり、前年同期と比べ1,481百万円の収入の増加となりました。これは、営業活動による収益の拡大により収入が増加したものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは1,001百万円の支出となり、前年同期と比べ3,427百万円の支出の減少となりました。これは、グループ金融ターム型預け入れ増加による支出が2,000百万円減少、投資有価証券の取得による支出が1,080百万円減少したことなどによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは907百万円の支出となり、前年同期と比べ723百万円の支出の増加となりました。これは、前年同期短期借入実行の反動により収入が700百万円減少したことなどによるものであります。

現金及び現金同等物の当第2四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末比3,376百万円(44.0%)増加の11,043百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において2022年4月28日に公表した通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,267	1,143
受取手形及び売掛金	85,398	97,278
商品及び製品	14,419	19,144
未収入金	23,000	28,576
グループ預け金	49,400	52,900
その他	379	518
貸倒引当金	△292	△323
流動資産合計	173,571	199,235
固定資産		
有形固定資産	17,518	16,730
無形固定資産	1,843	2,650
投資その他の資産		
投資有価証券	31,445	31,186
関係会社出資金	385	389
長期貸付金	1,371	1,296
繰延税金資産	149	137
退職給付に係る資産	1,598	1,636
差入保証金	8,394	8,091
その他	415	393
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	43,735	43,105
固定資産合計	63,096	62,485
資産合計	236,668	261,720
負債の部		
流動負債		
買掛金	117,171	140,778
リース債務	759	742
未払法人税等	1,262	714
賞与引当金	1,349	908
役員賞与引当金	82	27
その他	10,259	11,023
流動負債合計	130,881	154,191
固定負債		
リース債務	5,024	4,654
繰延税金負債	2,965	3,016
設備休止損失引当金	4	4
資産除去債務	1,199	1,200
退職給付に係る負債	357	334
その他	989	905
固定負債合計	10,537	10,112
負債合計	141,418	164,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,923	4,923
資本剰余金	7,165	7,165
利益剰余金	73,484	75,849
自己株式	△113	△113
株主資本合計	85,459	87,824
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,786	9,616
退職給付に係る調整累計額	△25	△43
その他の包括利益累計額合計	9,760	9,573
非支配株主持分	31	20
純資産合計	95,249	97,417
負債純資産合計	236,668	261,720

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
売上高	307,513	326,002
売上原価	290,623	307,887
売上総利益	16,890	18,114
販売費及び一般管理費	14,251	14,695
営業利益	2,639	3,419
営業外収益		
受取利息	77	65
受取配当金	444	425
不動産賃貸料	157	139
持分法による投資利益	52	36
その他	129	151
営業外収益合計	859	817
営業外費用		
支払利息	63	57
不動産賃貸費用	77	49
その他	15	13
営業外費用合計	156	119
経常利益	3,342	4,116
特別利益		
固定資産売却益	—	22
特別利益合計	—	22
税金等調整前四半期純利益	3,342	4,138
法人税、住民税及び事業税	884	1,109
法人税等調整額	110	154
法人税等合計	993	1,263
四半期純利益	2,349	2,875
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,347	2,874

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
四半期純利益	2,349	2,875
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,092	△173
退職給付に係る調整額	△19	△18
持分法適用会社に対する持分相当額	△5	4
その他の包括利益合計	1,068	△187
四半期包括利益	3,417	2,688
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,416	2,686
非支配株主に係る四半期包括利益	1	1

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,342	4,138
減価償却費	1,038	1,075
持分法による投資損益 (△は益)	△52	△36
有形固定資産売却損益 (△は益)	—	△22
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△24	30
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△342	△441
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△65	△86
受取利息及び受取配当金	△521	△490
支払利息	63	57
売上債権の増減額 (△は増加)	△5,042	△11,879
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△2,289	△4,724
未収入金の増減額 (△は増加)	△3,855	△5,584
差入保証金の増減額 (△は増加)	298	303
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,139	23,607
その他	9	409
小計	4,699	6,358
利息及び配当金の受取額	520	638
利息の支払額	△62	△56
法人税等の支払額	△1,354	△1,656
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,803	5,284
投資活動によるキャッシュ・フロー		
グループ預け金の預入による支出	△30,000	△30,000
グループ預け金の払戻による収入	28,000	30,000
有形固定資産の取得による支出	△670	△136
有形固定資産の売却による収入	3	22
無形固定資産の取得による支出	△680	△882
投資有価証券の取得による支出	△1,180	△100
その他	100	95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,427	△1,001
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	700	—
長期借入金の返済による支出	△10	—
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△366	△388
配当金の支払額	△507	△507
非支配株主への配当金の支払額	△0	△12
財務活動によるキャッシュ・フロー	△184	△907
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△808	3,376
現金及び現金同等物の期首残高	2,583	7,667
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,774	11,043

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)及び

当第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

当社及び連結子会社の報告セグメントは、食料品卸売事業のみであり、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

3. 補足情報

販売の状況

①商品分類別売上高

商品分類	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
ビール	71,440	23.2	80,830	24.8	9,390	13.1
和洋酒	48,692	15.8	49,555	15.2	863	1.8
調味料・缶詰	47,615	15.5	50,500	15.5	2,886	6.1
嗜好品・飲料	77,246	25.1	81,166	24.9	3,920	5.1
麺・乾物	21,197	6.9	22,292	6.8	1,095	5.2
冷凍・チルド	11,553	3.8	11,937	3.7	384	3.3
ギフト	18,333	6.0	17,983	5.5	△350	△1.9
その他	11,437	3.7	11,739	3.6	301	2.6
合計	307,513	100.0	326,002	100.0	18,489	6.0

②業態別売上高

業態	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年9月30日)		当第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)		増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
卸売業	14,769	4.8	17,020	5.2	2,251	15.2
百貨店	8,181	2.7	9,403	2.9	1,223	14.9
GMS・SM	172,132	56.0	176,047	54.0	3,915	2.3
CVS	35,598	11.6	37,132	11.4	1,534	4.3
ドラッグストア	30,917	10.0	34,107	10.5	3,190	10.3
その他小売業	32,040	10.4	38,138	11.7	6,098	19.0
その他	13,876	4.5	14,155	4.3	278	2.0
合計	307,513	100.0	326,002	100.0	18,489	6.0

(注) 1 GMSはゼネラル・マーチャндаイズ・ストアであります。

2 SMはスーパーマーケットであります。

3 CVSはコンビニエンスストアであります。